拝啓　暑い毎日が続きますが、皆様お変わりなくお過ごしのことと存じます。

　さて、本日、別便にて心ばかりの品をお中元のしるしにお贈りいたしました。ご笑納いただければ幸いに存じます。

　これから暑さも一段と厳しくなりますので、皆様くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます［皆様のご健康を心よりお祈りいたします］。

　まずは書中にてご挨拶申し上げます。

敬具

　　令和　　年　　月　　日

◯◯◯◯